

地域ニュース

鍋横かわら版

発行 鍋横区民活動センター運営委員会

〒164-0012 中野区本町 5-47-13

TEL 03-3383-2733 FAX03-3383-2734

Eメール nabekun2733@gmail.com

ホームページ <http://www.nakano-nabeyoko.gr.jp>

鍋横歴史探訪 その3・・・中央西公園(中野区中央 5-27)

むかしお屋敷、今は公園

青梅街道から北へ道路1本入った場所にある中央西公園は開園から47年、緑が多く、東西で高低差がある公園として親しまれ、町会の行事もここで多く行われています。かつてはお屋敷だった歴史も探りながら、中央西公園にスポットをあててみました。

江戸 明治 ～ 大正 1975（昭和 50） 1977（昭和 52）

徳川綱吉の「生類憐みの令」により、中野に野犬を保護する施設が設置された。中央西公園を含む一部地域が含まれていた可能性があります

土屋子爵邸（旧土浦藩主・土屋家）邸宅が建てられ、住居として使用されていた

土屋子から日鉄工業に土地を売却。日鉄工業がどのように利用していたかは不明。都心部の旧邸宅跡地は多くの企業が資産として購入し、のちに都市計画や公共利用のため売却されるケースが多かった

昭和50年、中野区が公園として整備する目的で日鉄工業から土地を取得

昭和52年6月11日 中野区立中央西公園として開園



町会行事の夏まつり・花火教室



土屋子爵(旧土浦藩主)
土浦藩は江戸時代は3万石の譜代大名として幕府に仕えました。明治維新後、明治17年の華族令により土屋家は「子爵」に叙せられました。中央西公園の場所にあった「旧土屋邸」の当主土屋寺一氏は明治天皇の学友と伝えられる。敷地は2,695㎡と記録され、大きな庭園を持つ邸宅でした。明治～昭和初期は、多くの華族が東京郊外（目白・落合・中野など）に別邸を構えた時期があり、土屋家もその一つ。戦後の華族制度廃止（1947年）後、財産整理のため邸宅を売却する例が多く、土屋邸もその流れで手放されたと思われます。

町会の地域行事
中央西公園では、本六町会（正式名称 本町通六丁目町会）の町会行事が行われています。
春・・・お花見会
夏・・・縁日と花火教室
夏休みラジオ体操
防災訓練

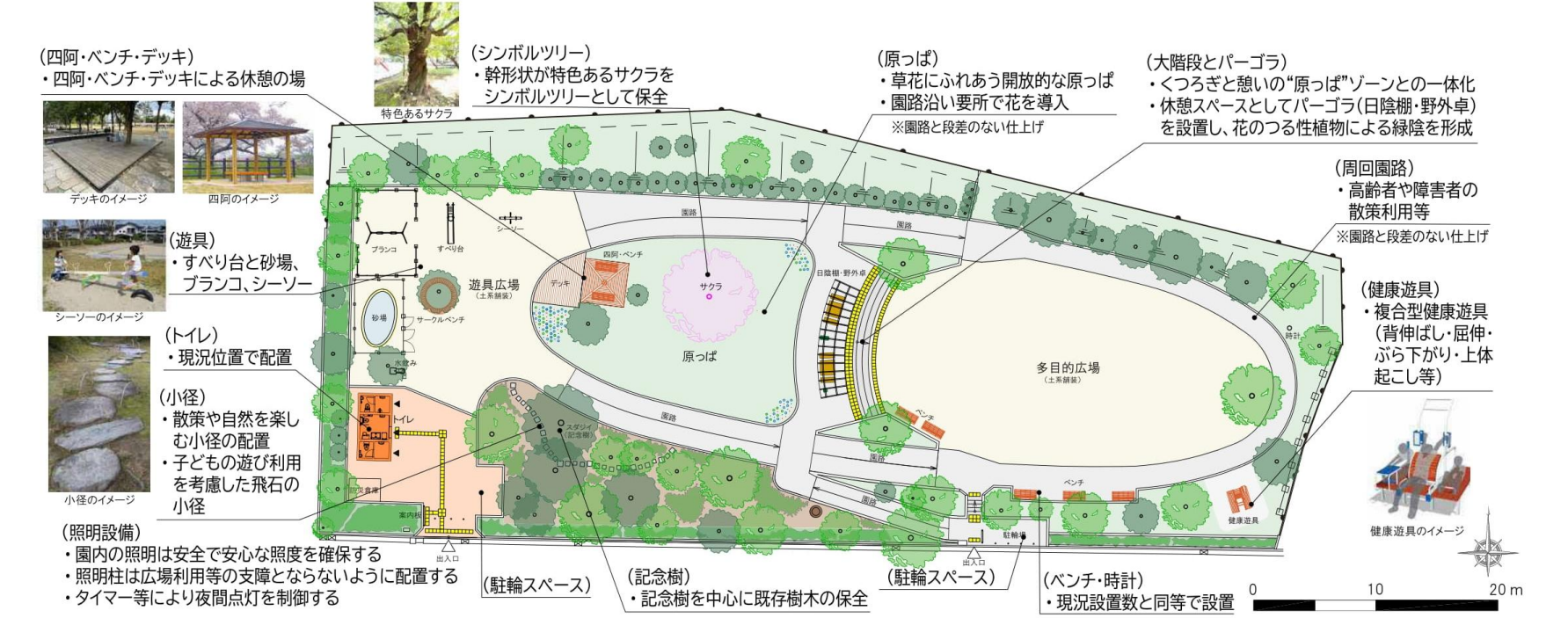


お花見会 本六町会役員のみなさん

中央西公園の再整備計画

＜公園の将来像・テーマ＞
四季の変化が感じられて、
散策や健康づくりの出来る公園

中野区公園再整備計画に基づき、中央西公園が改修されます。計画の策定にあたり、桃花小への出張授業やアンケート、現地での「オープンハウス（＊）」の開催、3回のワークショップを経て基本設計プランが令和7年3月に決定されました。改修工事は北側の崖の擁壁も含め、令和9年度から行われる予定です。
＊オープンハウス：令和6年8月に公園整備に関する資料を展示し、地域や公園利用者の意見交換等を行った。



上の図の左上の「四阿」はあずまのこです